埼玉県臨床細胞学会誌投稿規定

2025年1月18日改訂

1）**投稿者の資格**：投稿者は，原則として埼玉県臨床細胞学会会員に限ります．共著者に際しての会員制限はありません．特別講演などの依頼原稿も会員制限はありません．

2）**掲載文**：本誌に掲載するものは他誌に未発表のものに限り，埼玉県臨床細胞学会学術集会の一般演題や，特別講演，スライドカンファレンス，シンポジウム等の記録，一般の原著論文や症例報告，短報，総説等の臨床細胞学の進歩に寄与しうるもので，ヘルシンキ宣言（ヒトにおけるbiomedical研究に携わる医師のための勧告）を遵守してください．そのほか，各種集会の議事録，県内セミナーや勉強会の記録，連絡事項等の会員相互の協力や交流に役立つ記事も含みます．

3）**著作権**：論文著作権は本学会に帰属し，電子公開を承諾するものとします．セルフ・アーカイブ（自身のホームページ，所属機関のリポジトリなど）においては表題，所属，著者名，内容抄録の公開は学会誌の発行の後に認められます．なお，投稿時には，著作権譲渡契約書（様式1）を提出してください．

4）**利益相反**：論文投稿に際し，著者全員の利益相反申告書を提出してください．利益相反状態がない場合は，論文末尾，参考文献の直前の場所に「筆者らは，開示すべき利益相反状態はありません」の文言を挿入してください．また，利益相反自己申告書（様式2）への記入と投稿時に提出をお願いします．

5）**提出原稿の様式**：原稿は，下記の原稿作成の手引きを参照して文章，表，図等を電子ファイル（Word，TXT，JPEG，PowerPoint，Excel）で投稿してください．また，すべての原稿を表紙，内容抄録，キー・ワード，本文，謝辞，文献，図表の説明，図表の順に一つにまとめて記載したPDF形式のファイルを作成して一緒に投稿してください．

6）**論文の採否**：提出された原著，症例報告，短報，総説等の論文は，査読を経た上で編集委員会にて採否を決定します．

7）**校正**：著者校正は，初校で行いますが，校正時の大幅な変更や加筆は避けてください．校正した原稿は指定期限内に返却してください．

8）**原稿の返却**：投稿された原稿一式は，返却致しません．一定期間保管後に適切に処分します．

9）**掲載料**：刷り上がり5頁までは無料とし，それ以上は著者の実費負担とします．ただし依頼原稿は例外とします．

10）**別刷**：PDFファイルを無料配布致します．

11）**原稿の送付先，必要書類などの問い合わせ先**：編集室（saitamarinsho@chijin.co.jp）

原稿作成の手引き

1）**原稿の書式**

a）電子ファイルで保存する．Word，TXT，JPEG，PowerPoint，Excelのファイル形式を用いる．

b）現代かなづかいの和文とし，ワープロでA4縦長の用紙に横書き1行40字，1頁20行で800字詰めとする．

c）度量衡単位は㎝，㎜，㎛，㎠，ml，l，g，㎎など国際単位系に準拠してください．

d）外国人名および適当な日本語のない疾患名，器具名，薬品名や術語などは原字をそのまま用いてください．大文字で始めるものは，人名，固有名詞，Penicillinなどの商品名，ドイツ語名詞，文の最初にきた欧語に限ってください．

e）略語を用いる場合は，最初に完全な用語を記し，その後に（以下，○○）と略語を記入してください．

2）**原稿の形式**

a）原稿の構成は，表紙，内容抄録（原著，症例，一般講演・スライドカンファレンス），キー・ワード；5語以内（原則と

Presented by Medical*Online

して第 1 語は対象,第 2 語は方法,第 3 語以下は内容を暗示する単語とし,日本語表記が可能なものは日本語とする),本文, 謝辞, 文献, 図表の説明, 図表の順に記述し, 原稿用紙下欄には通しの頁数を入れてください.

b) 表紙には和文題名,著者名（漢字およびローマ字）（MD,CT,MT の別),所属（漢字およびローマ字),郵送先住所,電話番号を記入してください.

c) 内容抄録は 500 字以内にまとめ以下のような小見出しをつける. 原著:目的, 方法, 成績, 結論 症例報告:背景, 症例, 結論

d) 原稿の枚数：1 枚 800 字詰めとして, 本文に文献を含めて症例報告（一般講演・スライドカンファレンス・ワークショップ講義を含む）は 4 枚以内（刷り上り 3 ～ 4 頁), ワークショップテーブルアトラスの原稿は 2 枚以内（同 2 頁）を目処としてください. 一般原著, 特別講演寄稿は特に制限を定めません.

3) **図・表**

a) 図・表はそれぞれ番号をつけ, 簡単な和文または英文のタイトルと説明を付記してまとめて添付してください. 写真は図としてください.

b) 光顕写真の写真説明文には染色方法と対物レンズの倍率を入れてください. 電顕写真ではスケールを写真に入れるか写真説明文に倍率を記載してください.（Pap. 染色 対物× 40）

c) 図表の解像度は雑誌掲載サイズで 300dpi 以上が目安です.

4) **文献**

a) 主要のもののみを挙げることとし, 原著は 30 編以内, 症例報告等は 15 編以内としてください. 総説は特に編数の制限を定めません.

b) 引用した順に番号をつけて列記し, その番号を本文中の該当箇所の右肩に記入してください.

c) 文献表記はバンクーバー・スタイルに, 誌名略記は日本医学図書館協会編：日本医学雑誌略名表および Index medicus に準じます.

d) （雑誌の場合）著者名（和名はフルネームで, 欧文名は姓のみをフルスペル, その他はイニシャルのみで 6 名まで表記し,6 名をこえる場合はその後を,“. 他 ”,“et-al” と略記する). 標題（フルタイトルを記載). 雑誌名　発行年（西暦）; 巻 : 頁 - 頁.

（例）羽田　均, 磯部　宏, 川上義和. 原発性肺腺癌の分化度, 組織亜型分類および細胞亜型分類と核 DNA 量との関係. 日臨細胞誌 1989 ; 28 : 477-482 .

（例）Bibbo M, Dytch HE, Puls JH, Bartels PH, Wied GL. Clinical applications for an inexpendensive, microcomputer-based DNA-cytometry system. Acta Cytol 1986 ; 30 : 372 -378.

e) （単行本の場合）著者名. 標題. 発行地 : 発行所, 発行年（西暦). なお, 引用が単行本の一部である場合には標題の次に編者名, 単行本の標題を記し, 発行年の後に : 頁 - 頁. を記載する.

（例）高濱素秀. 平滑筋組織の腫瘍. 飯島宗一, 他編. 現代病理学大系　第 20 巻　軟部腫瘍. 東京 : 中山書店, 1992 : 175 -187.

（例）Shimosato Y, Kodama T, Kameya T, Morphogenesis of peripheral type adenocarcinoma of the lung. In: Shimosato Y, Melamd MR, Nettesheim P, editors. Morphogenesis of lung cancer, Vol I, Boca Rayton : CRC press, 1982 : 65-89.

Presented by Medical*Online

（様式　1）

埼玉県臨床細胞学会会長　殿

著作権譲渡契約書

貴論文等（原著論文，症例報告，総説を含む）の著作権は「埼玉県臨床細胞学会投稿規程」の定めにより，本学会に原稿が届いた時点から本学会に移転いたしますので，下記書式に必要事項をご記入，ご署名のうえ，ご提出いただくようお願い申し上げます．著作者が複数の場合は，著作者全員の合意を得たうえで代表者が署名することもできます．特別な事情により，著作権の譲渡に承諾できない場合，または，一部制約がある場合は，その旨を書面にてお知らせください．

埼玉県臨床細胞学会誌投稿規程に基づき，以下に掲げる論文等の著作権を貴学会に移転することを承諾いたします．

標　　題：

著作者名：（複数の場合，全員を記載のこと）

年　　月　　日

署　　名：（複数の場合，全員分記載するか，全員から権限を委任された代表者）

（氏　名）

（所　属）

（住　所）

Presented by Medical*Online

（様式　2）

埼玉県臨床細胞学会 会長　殿

投稿者の利益相反自己申告書

日　　付：　　年　　月　　日

標　　題：

投 稿 者：

	金額	該当の状況	該当の有る場合, 企業名等
役員・顧問職	100 万円以上	無し・有り	
株	利益 100 万円以上／全株式の 5%以上	無し・有り	
特許使用料	100 万円以上	無し・有り	
講演料など	50 万円以上	無し・有り	
原稿料など	50 万円以上	無し・有り	
研究費	200 万円以上	無し・有り	
その他報酬	5 万円以上	無し・有り	

署　　名：（複数の場合，全員に確認し，全員から権限を委任された代表者）

（氏　名）

（所　属）

（住　所）

Presented by Medical*Online